

第 12 回 学校再編検討会 次第

日時 令和 3 年 11 月 17 日 (水)

場所 市役所 3 階 第 1 会議室

16:10～16:55

1 あいさつ (山下教育長)

- ・ 11 回の意見交換の結果、今回より施設管理室にも検討会に出席いただくこととなった。今後議論していくうえで心強い味方ができたと感じている。

2 協議事項

(1) 学校再編基本構想素案について

- ・ 事務局より検討会での議論及び市長部局との意見交換の内容をまとめた「学校再編基本構想」(素案)について説明。

これまでの経過と教育委員会での検討結果を踏まえて市長部局と協議した結果、今後の進め方として、学校を含む市の保有する全公共施設をハードとソフトの両面から見直し、市の部局を超えて統廃合や複合化を含めた施設の最適化を市の方針の中で決定する旨を記載している。

これまで基本計画と表現していたが、計画という言葉では校地や校舎など具体的な事項が記載されているイメージがある。検討会での議論や今後の進め方について記載するのであれば、構想が適切ではないかと表記を変更した。

- ・ 構想が出された後のスケジュールの見通しを持ちたい。基本計画の策定や、校地の決定、市民の方を交えた再編後の学校像の検討会の有無等があれば検討会での協議も考えやすい。高校再編の検討状況をみると再編が決定しても校舎や生徒の移動に数年を要する事例があるようだ。統合校が開校するまでの間に現状の学校で補修箇所が出てきた場合にどのように考えていくことになるのかも気にかかる。早められる予定は進めていき、市民説明等時間をかけるべきところにはかけていきたいと思う。

ところで、次回以降ランニングコストを比較した資料を使い検討することになっていたかと思うが、芦原中学校区の小学校 3 校を 1 校に統合してしまえば当然コストダウンになる。どのような比較を行うのか。

- ・ 文部科学省のガイドラインにも例示されている比較方法だが、現状学校で発生しているハード面ソフト面の費用を比較するだけでなく、このままの体制を維持し続けた際に 5 年後、10 年後に見込まれるコストをベースとして検討をする予定。統合後の新校の建設場所や開校後の運営方法で想定されるケースに応じてコストを算出、比較していく。

- ・ 学校運営にかかるコストダウンの必要性も市民の方に示す資料になると考えていいのだろうか。

- ・市民の方が容易に比較できる資料でなくては市の説明として不十分になってしまうため、一目見て分かるよう作成していきたい。加えて教育費は芦原中学校区だけにかけていく費用ではないため、小諸東中学校区についてもハード面とソフト面で手を入れていく点と抑えていく点を現在進行形で考えておくべきかと思われる。小諸東中学校の校舎の改修は補助金制度の活用や、老朽化の程度から待ったなしの部分もあった。美南ガ丘小学校も教室数が足りず、備品や改修に取り組んでいるため、ある程度計画的に進めて行く必要がある。
- ・既存校舎の長寿命化と新たな校舎の建設のタイミングに注意が必要だと思っている。建てて 5 年程度の校舎がある学校なのに、学校再編で廃校、取り壊してしまうのは難しいのではないかな。
- ・長期スパンの見通しがあれば、段階的な他施設への転用も検討の余地もあるため継続的に考えていかなくてはならないかと思う。そうなれば、教育委員会だけではなく市全体での検討は必要。
- ・財政的な考えを含め統合後の学校の開校までのスケジュールがあれば長寿命化すべき学校や統合校の建設時期を考えやすくなる。構造上緊急で校舎改修が必要な学校は無いかと思うが、内部資料でもいいので時間的な感覚を掴んでおきたい。
- ・いたずらに先延ばしして良い話ではないため、内部でもスケジュール感を持って整理していかなくてはならないと考えている。そのためには、児童生徒数の将来推計を考慮せざるを得ない。
- ・教育委員会の基本構想と市の公共施設全体の計画の中での学校の位置づけが繋がることが学校再編計画策定に向けての出発点になると感じている。策定の際に児童生徒数の将来推計等加味されればより説得力のある計画になるのではないかな。
- ・本日配られた学校再編基本構想素案だが、確認の時間がほしい。次回の検討会までに気づいたことがあれば伝えたい。
- ・2 経緯及び主な検討事項・決定事項で、学校改築・再編基本方針を定めた組織として教育委員会があるが、分かりにくいように思う。開催した会議ごとまとめた方がよい。
- ・(3) 小中連携教育についての最終段落で、小中一貫校と記載があるが、義務教育学校の意味にも捉えることができってしまう。表現の仕方を変えた方がよい。
- ・学校再編基本構想案が作成できた時点で市民説明会を行うという認識でいるが、説明内容を考えると、規模を中学校区に変更して行った方がよいのではないかな。

⇒11月24日(水)までに学校再編基本構想素案について指摘があれば事務局に連絡。各委員の意見を取りまとめのうえ、次回検討会で再度検討する。

(2) その他

次回会議予定 12月1日(水)